

## コスモスサロンで楽しくおしゃべりしませんか？

◆茂原市ハートフルフェスタ実行委員会では、男女が互いにその人権を尊重し、責任を分かち合い、性別に関わりなくその個性と能力を発揮することができる男女共同参画社会の実現を目指し、男女共同参画に関する講演会や講座などの開催に取り組んでおります。

◆コスモスサロンは気軽におしゃべりできる交流の場として始まり、男女共同参画に関する情報交換やDVDの視聴、また、日頃気になっているテーマについて意見交換などを行っております。参加費は無料ですので、みなさまお誘い合わせの上、お気軽にお越しください。

### 平成27年度コスモスサロン日程

開催日 毎月第4(月)(祝日の場合はその前後の月曜)

時間 午後2時～4時

場所 市役所2階市民コーナー(エスカレーター上って左)



7/27(月)	子どもの抱える問題について
8/2(日)	県男女共同参画センターフェスティバル2015&ネットワーク会議(自由参加) 講演「未来を拓く、主役は私」 講師 木場弘子さん(千葉大客員教授) ワークショップ(絵本ライブ、インディングノートの書き方など8講座)
8/24(月)	県男女共同参画センターフェスティバル(8/2開催)に参加した感想などについて
9/28(月)	ベアテ・シロタさん「私は男女平等を憲法に書いた」DVD鑑賞
10/26(月)	介護について
11/30(月)	成年後見制度を知る
12/21(月)	健康について考える
H28年1/25(月)	テーマ未定
2/22(月)	テーマ未定
3/28(月)	テーマ未定

☆内容や日時・場所につきましては、変更する場合がありますので詳しくはお問い合わせください。

### 平成26年度コスモスサロン実施内容

<b>第1回</b> 6/23(月) 参加者 11名 (男2名、女9名)	<b>子育て支援 私たちに何ができるかについて考える</b> ・保・幼・小・中の枠を取り去った体制づくりをしてほしい。 ・駅前に子供を預けられる施設があると、働く女性が助かる ・産休や育休への理解はいまだ不十分。女性が働きやすい環境づくりのために、企業へ対策を講じるよう働きかける必要がある。
<b>第2回</b> 7/28(月) 参加者 40名	<b>ビデオ上映会「私は男女平等を憲法に書いた」</b> ・現在の女性の活躍があるのも憲法に人権条項があつてこそ。この権利を守っていく努力をしなくてはならないと思う。 ・一番小さく根源的な組織が「家庭」。男女共同参画の意識作りは家庭に始まり、親の姿を見て自然に育まれるのが良い。

◆問合せ先 茂原市役所企画政策課 男女共同・国際化係  
 〒297-8511 茂原市道表1番地  
 電話 0475-20-1651 FAX 0475-20-1603  
 E-Mail kikaku2@city.mobara.chiba.jp

平成26年度コスモサロン実施内容

<p>8/3 (日) 参加者 13名 (男3名、女10名)</p>	<p><b>県男女共同参画センターフェスティバル 2014&amp;ネットワーク会議(自由参加)</b> ◆講演会「〇〇なあなたに贈るワーク・ライフ・バランスの極意」 講師：佐々木常夫氏(元東レ代表取締役)</p>
<p><b>第3回</b> 8/25 (月) 参加者 11名 (男2名、女9名)</p>	<p><b>県男女共同参画センターフェスティバル(8/3開催)に参加した感想</b> ・仕事におけるワーク・ライフ・バランスについての話だが、家事や生活全般にも大変役立つ内容だった。今後は是非活かしたい。 ・人それぞれに置かれている状況は様々だが、各々自分にとって出来る限りのことをし、人生の最後に「いい人生だった」と言えるような生き方ができたら良いと思う。</p>
<p><b>第4回</b> 9/22 (月) 参加者 6名 (男1名、女5名)</p>	<p><b>防災のアイデアを話し合おう</b> ・非常時他人の助けを求めるとも、まずは家庭で備えるのが基本である。 ・今後、異常気象により集中豪雨等の脅威はますます大きくなる。川幅の拡大等、市の方でも措置を講じているようだが、災害発生時に落ち着いて行動できるよう、個々が常に念頭に置き、心構えをすることが必要</p>
<p><b>第5回</b> 10/27 (月) 参加者 95名 (男40名・女55名)</p>	<p><b>講演会「高齢社会における諸問題」 講師：二階堂高史氏</b> ◆少子高齢化とは ◆これからの社会保障(福祉)制度は ①年金制度 ②医療保険制度 ③介護保険制度 ◆充実した人生を送るために ①健康管理 ②将来を見据えた人生設計</p>
<p><b>第6回</b> 11/17 (月) 参加者 8名 (男2名、女6名)</p>	<p><b>10月講演会「高齢社会における諸問題」について</b> ・遺産相続、遺言、養子縁組などについての「法律」を知ることが大事。 ・相続や遺言など、実際にどう対処するのか方針を決める助けになった。 ・介護サービスのサービスがもっと普及し、一般的なものになれば良い。 ・お年寄りには管理が難しい一軒家を、人に貸せるしくみがあると良い。 ・コンビニを拠点に地域のネットワークを作れないか。地域のお年寄り同士の交流の場として新しい意義が生まれるのでは。</p>
<p><b>第7回</b> 12/22 (月) 参加者 8名 (男0名、女8名)</p>	<p><b>DV(ドメスティックバイオレンス)について</b> ・DVの問題は個々により対策が必要。DVがおこる場合、子供への影響もあわせて考えなくてはならない。 ・茂原市ではDVに関してどのような支援が必要とされているのかを話し合っていかなければならない。 ・いじめについては、子どもにとって何が一番良い方法かを柔軟に考える必要がある。</p>
<p><b>第8回</b> H27年 1/26 (月) 参加者 8名 (男1名、女7名)</p>	<p><b>人権問題について</b> ・園・学校の外遊びがうるさいという苦情により、外遊びを制限される事例があった。大人の側が日常生活に余裕がない・ストレスが多いといった問題があるのでは。 ・少子化により、子どもに注ぐ愛情や期待が大きくなりすぎた結果、精神的に幼い若者が多いように思う。この背景には、子離れできない親の存在があるのでは。 ・育児休暇期間の拡充など、制度は充実しても運用の面での課題が多い。男性も含め育休を取得しやすい職場環境の整備、意識改革をしてほしい。</p>
<p><b>第9回</b> 2/23 (月) 参加者 8名 (男3名、女5名)</p>	<p><b>子どもの抱える問題(子どもの貧困等)について</b> ・子供の虐待・親への暴力・殺害などのニュースが多い。これから親になる夫婦を長期的に教育・指導・見守ってくれるような体制づくりが必要 ・非正規雇用比率が女性55.8%、男性21.2%(H25)と非常に高くなり、安定した生活ができない現状。余裕がないと子どもを育てるにも不安になるのでは。</p>
<p><b>第10回</b> 3/23 (月) 参加者 11名 (男2名、女9名)</p>	<p><b>健康について考える(健康寿命等)</b> ・老後一人になった時に備え、日頃から身の回りのこと・家事をできるようにしておくことが必要。 ・介護保険サービス利用は、利用者及び介護者にとって利点が多い。介護者にも余裕がないと介護は続かない。 ・高齢者を地域で支える公的な仕組みづくりが必要。ファミリーサポートセンター(保育)の高齢者版ができるのが理想。</p>